

様式13

会派視察研修計画書

令和元年 7月10日

碧南市議会議員 様

会派名 市民クラブ

代表者名 石川 輝彦

下記のとおり、視察（研修）を計画したので届け出ます。

参加議員	石川輝彦 神谷悟 杉浦文俊	
日時	令和元年 8月 7日（水）	
視察先	高浜市	
研修内容	産後ケアの取り組みについて	
日程	（視察先到着時間・宿泊先名及び電話も記入） 10時 いきいき広場2階 健康推進グループ	
交通手段	公共交通機関利用 乗降車駅名（ 三河高浜駅 ）	自家用車利用____台 所有者名（ ）

（議会事務局記入）

旅費の額	(内 訳)
円	

様式14

会派視察研修報告書

令和 元年 8月21日

碧南市議会議長 様

会派名 市民クラブ

代表者名 石川輝彦

下記のとおり、視察（研修）を実施したので報告します。

なお、参加者議員 3人 分の視察研修成果報告書を添付いたします。

参加議員	石川 輝彦 ・ 神谷 悟 ・ 杉浦 文俊
日 時	令和 元年 8月 7日（水）
視 察 先	愛知県高浜市
研 修 内 容	産後ケア入院事業について
視察先面会者 又は講師名等	高浜市福祉部健康推進G 主幹 鈴木美奈子
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"><div style="text-align: center;"><p>《視察風景》</p></div><div style="text-align: center;"><p>《講師名刺》</p></div></div>	

※ 相手方から収受した資料の写しを添付してください。

視察研修成果報告書

令和 元年 8月21日

議員氏名 石川輝彦

視察（研修）に参加したので、下記のとおり成果を報告します。

記

- 1 期間 令和 元年 8月 7日（水）
- 2 視察先 愛知県高浜市
- 3 視察の種類 会派視察（市民クラブ・令和新風会・公明党・みらいクラブ合同視察）
- 4 視察の成果等

【産後ケア入院事業について】

- ・核家族化の進行や出産時に係る入院期間の短縮等により、母子の心身の安定や育児に対する不安を持つ母親の声を聞くようになった。それらの解消を図るための高浜市の事例を参考にしたく視察を行った。
 - ・高浜市での“妊婦出産包括支援事業”は、平成26年度より「産後デイケアサービス」で開始された。翌平成27年度から「産後ケア入院費用の助成」を開始され、平成28年度には“子育て世代包括支援センター”を立ち上げられ、現在に至っている。
 - ・当初は実費用の7割補助であったが、平成29年度からは8割補助となっており、書生対象者は、①高浜市在住、②生後3ヶ月までの赤ちゃんとそのお母さん、③体調不良や育児不安があるお母さんの3つに全て該当する方で、利用期間は7日間以内とのことであり、自己負担の目安は1泊2日で10,000円程度とのことである。
 - ・産後ケア入院で協定を締結している病院は、安城市の八千代病院と碧助産院の2ヶ所とのことであり、入院費補助の実績は、平成27年度は0人、平成28年度は2人、平成29年度は2人であり、昨年度の平成30年度は決算審査前ということもあり報告はなかった。
 - ・制度利用のきっかけは、市の保健士が家庭への訪問時に投げかけをしたり、実際に赤ちゃんを産んだ助産院から話をされたり、時にはご主人からの後押しがきっかけとなり利用された方もあるようである。
 - ・高浜市では毎年400名強の新生児が誕生するが、利用される方は少ない。しかし、お母さんの安心感を持つための制度であり、事業を継続していきたいとのことであった。
- ◇少子化が進み児童虐待も報道される中、安心して子供を産み育てられる環境づくりとして、今回視察した「産後ケア入院事業」は、碧南市にも導入しても良いかと感じられた。また、碧南市民病院で導入することになれば、市民病院の経営にも好影響につながると考えられるため、導入に向けて取り組んでいきたい。



視察研修成果報告書

令和元年 8月 21日

議員氏名 神谷 悟

視察（研修）に参加したので、下記のとおり成果を報告します。

記

1 期 間

・令和 元年 8月 7日（水） 10時より

2 視察先

・愛知県高浜市「産後ケア入院事業」について

3 視察の種類

・4会派合同視察研修（市民クラブ・みらいクラブ・公明党・令和新風会）

4 視察の成果等

★目的

○私たち4会派（市民クラブ・みらいクラブ・公明党・令和新風会）は、上記の日程で視察を実施させていただきました。現在、本市では「産後ケア」のサービスは実施していないため、調査研究をさせていただきました。

◆テーマ：「産後ケア入院事業」について（高浜市）

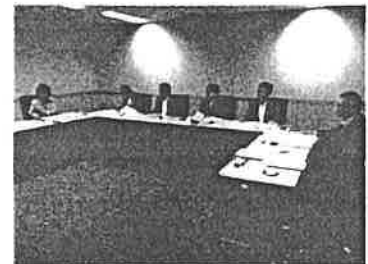
○内容

出産後の母親と乳児が、医療行為の必要がない人で、家族から十分な援助が受けられない産後3か月未満の母親とその乳児。（出産直後の母子への心身のケア及び育児のサポートを行うことにより、母子の心身の安定と育児不安の解消を図る産後ケア入院事業の実施）

〈助成対象〉

- ・高浜市に住民登録のある方
- ・出産後3か月までの母親と乳児

【高浜市視察の様子】



- ・体調不良や育児不安がある母親

〈利用期間〉

- ・7日間以内

〈助成金〉

- ・産後ケア費用の内 **基本料金と個室利用の8割**を市が助成
(自己負担の目安は1泊2日利用で10,000円程度)

〈産後ケア実施場所〉

- ・八千代病院 (安城市) ・碧助産院 (安城市)

〈事業費〉

- ・30万円程度

〈利用者件数〉

- ・平成28年度→2件、平成29年度→2件
(高浜市では年間約400人の出生数)

【所感】

核家族化が進んでいるなか、また夫婦が地方出身で親が近くにいない環境である場合、親に手助けをしてもらえないため、出産後の不安や疲労をサポートする産後ケアは必要であると感じました。事業費についても高額ではなく、出産後の安心やうつ病等の対策にもつながる事業であると感じましたので、碧南市においても実現したいと強く思いました。

今回の研修、本当にありがとうございました。

神谷 悟

会派視察研修報告書

令和元年 8月 21日

議員氏名 杉浦 文俊

視察（研修）に参加したので、下記のとおり成果を報告します。

記

- 1 期間 令和元年 8月 7日（水）
- 2 視察先 愛知県高浜市
- 3 視察の種類 市民クラブ会派視察
- 4 視察の成果等

《産後ケア入院事業について》・愛知県高浜市

- ・高浜市は、産前からのサポートとして妊娠・出産、子育て、就園、就職と切れ目ない支援を産前産後支援、子育て支援、発達支援とあわせ行っている。平成26年からは妊娠出産包括支援事業を開始し、妊娠期から産後の相談支援や産後デイケアサービスを実施し、平成31年には妊娠出産包括支援事業を開始した。産前産後サポート事業として子育て経験のあるNPO職員による訪問型無料相談、地区担当制の保健師の推進、産婦の心の支援、産後ケア事業として産後ケア入院を開始した。
- ・高浜市産後ケア入院事業は、市内の生後三か月以内の母子で、体調不良や育児不安がある方が対象になる。期間は7日以内とし、自己負担の目安として1泊2日で10,000円である。実施場所は安城市の八千代病院、碧助産院となる。自己負担の8割が行政負担、年予算は30万円（内国庫1/2）である。
- ・碧南市は不妊治療などの産前補助は充実しているが、産後ケアは今後の課題である。市内で、入院事業が難しい様であれば、市外でも対象と出来る様にする検討が必要と感じる。予算的にみても対象者の数で増減するが、安心して子育てするためには必要な予算であると感じる。

